

第 21 回新潟栄養・食生活学会学術集会 開催要領

- 1 日 時 平成 29 年 12 月 10 日(日) 午前 10 時から午後 4 時
- 2 会 場 新潟ユニゾンプラザ 4 階大研修室
新潟市中央区上所 2-2-2 TEL : 025-281-5511
- 3 主 催 新潟栄養・食生活学会
- 4 日 程 10:00~12:40 一般口演

13:30~14:30 特別講演 テーマ「実践と研究の相互連携の必要性
～食環境整備に関する研究動向を例に～」
講師 女子栄養大学栄養学部 教授 武見 ゆかり 先生

14:30~15:30 グループワーク

15:30~16:00 発表・ディスカッション・まとめ
- 5 参加資格 午前の部：新潟栄養・食生活学会会員のみ
午後の部：新潟栄養・食生活学会会員および非会員
- 6 参加費 午前の部：無料
午後の部：新潟栄養・食生活学会会員は無料
新潟栄養・食生活学会非会員は 2,000 円 (当日、受付で納入)
- 7 問合せ先 学会事務局
〒951-8052 新潟市中央区下大川前通 4 ノ町 2230 番 エスカイア大川前プラザ 108 号
(公社) 新潟県栄養士会内 学会担当：浅見 (月・金 9:00~15:00)
TEL : 025-224-5966 FAX : 025-224-0510

平成 29 年度新潟栄養・食生活学会 会員加入方法

- * 新規加入を希望される方は、下記口座へ必要事項を記入の上お申し込みください。
- * 学会費は 2,000 円です。
- * 会費納入先 郵便局 口座番号 00500-8-38494

新潟栄養・食生活学会

【下記の①~⑤までを必ず記入してください。】

- ①氏 名(ふりがな) ②所属(栄養士会会員は会員番号)
- ③勤務先 ④勤務先住所(郵便番号) ⑤連絡先電話番号

一般口演 (10:05~12:40)

【医療及び介護の分野】(発表10分 質疑応答5分)

座長 稲村 雪子(新潟栄養・食生活学会 幹事)

1 アトピー性皮膚炎症例における患児・家族への支援と介入効果 ～小児アレルギーエドゥケーターに求められる役割～

○五十嵐 丈二¹⁾

1) 笹菊薬品株式会社

2 回復期リハビリテーション病棟入院患者における栄養状態と食欲、口腔内状態および ADL との関連

○坂内 元気¹⁾ 土田 詩帆¹⁾ 本間 菜里¹⁾ 小林 慧美¹⁾ 永井 徹¹⁾

1) 新潟医療福祉大学 健康栄養学科

3 NSTによる院内義歯使用啓発活動

○小山 さくら¹⁾

1) 新潟県立新発田病院 NST 栄養課

4 「長岡栄養管理 腎臓病セミナー」活動24年のあゆみ

○小笠原 洋子²⁾ 小沼 真理¹⁾ 小林 直子²⁾ 関 タカ子²⁾ 高綱 晶子²⁾ 中村 シゲミ²⁾

西川 悦子²⁾ 堀 やすこ²⁾ 松井 直子²⁾ 松田 トミ子²⁾ 山田 ちよ²⁾

1) 新潟県栄養士会長岡支部医療事業部

2) 新潟県栄養士会長岡支部地域活動事業部

5 真空調理と鍋調理による煮物の食味・作業効率の検討

○四飯 順子¹⁾ 星野 由衣¹⁾ 中川 真帆¹⁾ 石澤 幸江¹⁾

1) 新潟医療福祉大学 健康栄養学科

【公衆衛生及び食育の分野】（発表 10 分 質疑応答 5 分）

座 長 園田 裕久（新潟栄養・食生活学会 幹事）

6 子ども料理教室の取り組みについて

○竹内 瑞希¹⁾

1) 新潟医療福祉大学 健康栄養学科

7 環境に配慮した食育をめざして

～市や学校と連携した食のサイクルに基づく食育の推進～

○野水 碧¹⁾

1) 新潟田市立猿橋小学校

8 新潟県小児肥満等発育調査の現状と課題

○村井 純子¹⁾ 関 芳美²⁾ 廣川 孝子²⁾ 中川 圭子¹⁾ 平原 まゆみ¹⁾

1) 新潟県栄養士会 公衆衛生事業部 小児肥満等発育調査班

2) 新潟県栄養士会 公衆衛生事業部

9 南魚沼地域における在宅療養者に対する栄養ケア体制の充実に向けた栄養ケアニーズ
実態調査の結果について

○磯部 澄枝¹⁾ 真島 和徳¹⁾

1) 新潟県南魚沼地域振興局健康福祉環境部（新潟県南魚沼保健所）

10 地域栄養支援への取り組み～その第一歩として～

○柳 真紀^{1) 2)}

1) 新潟県栄養士会魚沼支部 支部長 2) 地域医療振興会 湯沢町保健医療センター